よこね田んぼ稲刈り

雨が止んだあとの稲刈りが、九月二十五日（土）になった。

飯田下伊那地区の人たち限定だったが、多くの人手が揃って、ありがたい。

たとえ、ぬかるんだ田んぼであっても、泥だらけになりながらの稲刈り。

強靭な精神力も、求められる農作業。これも人数が集まって、さらに発揮されるものである。

子供から大人まで一斉にはざかけまでできると、達成感に感慨ひとしおとなる。

すぐに作業にとりかかれるのも、よこね田んぼに関わる人たちのおかげである。

きれいに草を刈られてある土手。いたる所に感じられる細やかな気遣いがあるからこそ、あらゆる人たちが手伝えるのではないか。

そう思うと、涙が出る。

今年は、市長さんも稲刈りに皆さんで参加された。

天候が思うようにならないこともあったが、すばらしいお米になった。

館報 千代

第319号

発行
千代公民館
編集
広報委員会
印刷
龍共印刷株式会社

＜千代の人口＞

令和３年10月末日現在

男	741名（－３）
女	819名（－６）
合計	1,560名（－９）

持続可能な千代を目指して！

千代ふるさと大使　関口郷子

大好きな故郷・千代の魅力を内外に向けて発信、豊かな関係を築く「千代ふるさと大使」この秋三期目を拝命し、これまでの活動報告の機会を頂きまして、ありがとうございます。

●千代保育園「親と子のハートフルコミュニケーション」ワークショップ、千代小「子供の頃に夢中になった遊びは夢を叶える」、竜東中「生きる力を育ててくれた故郷」の講演。

●千代婚活実行委員会のサポート、コミュニケーションや自分磨きの勉強会

東京・五十嵐美幸シェフの「美虎（みゅ）」、千代の食材（よこね米・松茸・豚肉・ネギ・胡麻など）メニューで婚活イベント開催。また飯田・創作料理「灯（あかり）」では、男女二十名参加の婚活イベント開催。これまでに、二組ご成婚。

●子供達がエンターテイメントに触れ、一緒に参加することを目的にした「千代野外音楽祭」の司会、主旨に賛同頂いた錦野旦さん、伊藤咲子さんのキャスティング

●長野県事業「まちむら寄り添いファシリテーター」として、東京↔千代のオンライン Zoom「千代魅力発信ミーティング」開催

●まちづくり委員会、里山ベーす、地域おこし協力隊とのコラボで、フェイスブック「千代チャンネル」生配信

世界的な新型コロナウイルス感染症で、社会構造や仕事環境が変化し、一年以上も帰郷できない間、たっぷり時間がありましたので、「本当に大事にしたいことは何か」「今、できることはどんなことか」、ふるさと千代への思いがさらに強くなりました。そして、「住み続けたい・持続可能な千代作り」を考え、また子供達のふるさと愛を育み「千代に住みたい・帰ってきたい」と思えるように、これからもシビックプライドを持って取り組んでいきたいと思います。

第22回 よこね田んぼ案山子コンテスト

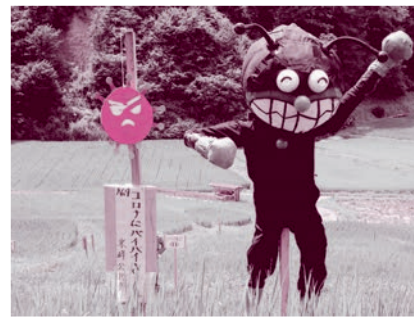
総投票者数	404名	総　票　数	731票

順位	エントリーNo.	出展者	作品名	獲得票数
1（金賞）	5	すずめの学校	七つの子	191
2（銀賞）	17	松枝ファミリー	ミニオンとスケボー	65
3（銅賞）	4	米峰公民館	コロナにバイバイキ～～～ン!	57

（1人につき、お気に入りの作品を1または2品選んでいただきました。）

1位　すずめの学校

2位　松枝ファミリー



3位　米峰公民館

廣旗八幡社奉納花火

米川区では、去る十月九日（土）の廣旗八幡社秋季祭典の宵祭りに、奉納花火を打ち上げました。この煙火は本来八月十四日（土）の「米川夏の祭典」で打ち上げる予定でしたが、コロナ禍のため中止となったため、代わりに実施したものです。

当日は、夏の祭典の煙火費用に加え、地区民より募った寄付金にて、午後七時から約三十分間にわたり、打上煙火やスターマインが秋の夜空を盛大に彩りました。

真夏の夜とは一味違い、秋の煙火もなかなか素晴らしいものです。

イナズマ

ある秋のことです。

飼い猫の一頭が、散歩から帰ってきました。

少したつと、

「ギニャー！」

と鳴き、左前足の先端から少し出血し始めたのです。

他の野良猫とけんかをした傷にしては、はっきりした跡がない…はて？

そう思っているうちに、出血量が増えてきました。

幼少の頃から猫を飼っている旦那も、初めて見る症状だと言います。

そこで、動物病院に連れて行くことにしました。

いつもなら、「動物病院」と聞くだけで、そそくさと外に逃げるハチワレ猫。

ところが、今回は自分からキャリーケースに入ってくれました。

獣医さんも、初めは「交通事故かな？」と思ったようです。しかし、家の前は、車の通りが少ないことを伝えたら、「マムシにかまれたね？」と診断して、抗生物質の注射をして済みました。

その晩、ハチワレ猫は静かにしておりました。

すると、もう一頭の黒猫が、そのそばで見守っているのです。

おかげで、今は元気です。

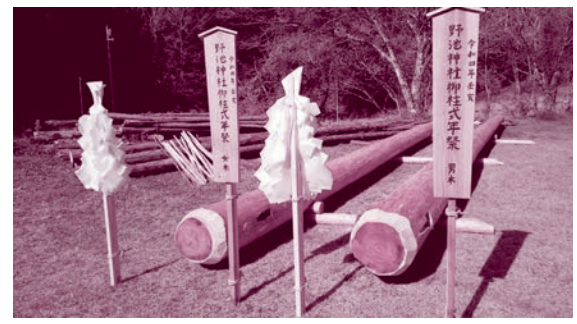
動物も人間も、草むらでは特にマムシに気をつけてお過ごし下さい。

野池神社御柱 元木祭

氏子総代長　林　秀伸

令和四年四月十日（日）に御柱式年祭を挙行致しますが、それに先立ち十一月七日（日）に御神木の男木・女木を伐採する元木祭を実施しました。前日深夜からの雨が心配されましたが、当日は好天に恵まれ、関口千代まちづくり委員会会長、清水飯田市市議会議員はじめ関係者の皆様にご出席いただき、大平宮司様に安全祈願祭の神事を執り行って頂きました。オノ入れの儀、玉串奉奠等を実施の後、御神木を男木・女木の順番で伐採しました。建立職の皆様をはじめ、木遣・ラッパの皆様、関係者の皆様のご協力により無事安置場所に到着し、参加者一同で御神木の皮剥きを行い、目処を開け冠落しの後、無事安置することが出来ました。

今回、曳子人員の減少やコロナ禍での開催にあたり安置場所につきましては従来の親水公園から鯉の沢口に変更致しました。来年の御柱祭に向け千代地区の皆様には絶大なるご支援をお願い申し上げます。



千代保育園 ちよリンピック2021開幕

10月2日（土）開催

今年度は運動会を「ちよリンピック」と名前を変えて行いました。未満児さんや家族の方々も大勢参加してくださり、盛大に行う事ができました。年長さんの聖火リレー、保護者会役員によるピクトグラム等、オリンピックイヤーならではの雰囲気でスタート。子ども達が考えて準備をした「チャレンジタイム」では、自分の挑戦したい事や得意な事を選択して取り組みました。お気に入りのダンスを異年齢のお友達と踊った「ダンスタイム」、定番の玉入れや綱引きをお家の人と楽しんだ「ファミリータイム」等、子ども達の笑顔がはじけました。最後は、年長さんと和太鼓トカラさんの夢の競演「千代豊稔ばやし」。お揃いの法被を着て、堂々とした演奏が秋晴れの山村広場に響きました。保育も行事も、子どもの主体性や自己決定する力を育てる事が大事と言われている中、子ども達の「やりたい気持ち」がたくさん詰まった「ちよリンピック」になりました。

野池親水公園 尺八講習会

野池第三親水公園で十月十日(日)にポップス尺八奏者の昌平師匠を講師に迎え、尺八講習会が開かれた。

整備された第三公園には多くの人が集まり、尺八の持ち方や息の吹き方などを教わった。この日の講習会に合わせて製作された水道管尺八(六十本)の配布があった。

なかなか音が出ず苦労したが、何とか音だけは出るようになった。アドバイスの中では強く吹かないようにして、息の吹く向きを変えてあきらめずに吹いてみることが大切だと教わった。

この千代を「尺八の里」にすべく大いに盛り上がる事ができた。

第二親水公園では水洗トイレが完成した。この事業(尺八講習会)は地区観光資源の魅力増進事業の中でソフト面の充実を図ることで企画し、県の地域発元気づくり支援金を活用して行われた。

千代峠交流会

絶好の天気に恵まれて、十一月三日(水)に「千代峠交流会」が行われました。今年は南信濃地区の当番なので八時に千代公民館をマイクロバスにて出発、九時に木沢の「梨元ていしゃば」に到着、木沢地区の人たちの出迎えを受け開会式。終了後、旧遠山森林鉄道軌道敷跡を散策、所々で説明をしていただきながら林業遺産である三本の手掘りの隧道を通り「沈下橋」の見学をしたあと「梨元ていしゃば」に戻り復活した森林鉄道に試乗させてもらいました。そのあと旧木沢小学校で懇親会、有名な「ねこ校長」の参加もあり全員のおもしろい自己紹介もあり、とても楽しい時を過ごすことが出来ました。それぞれの地区の歴史も知る事ができ、きれいな紅葉も見る事が出来て有意義な一日でした。

天龍峡マルシェ

十月二十四日(日)午前十時から、天龍峡マルシェが開催された。

晴天に恵まれ、コロナ陽性者の発表も減少している中、コロナ対策に配慮した会場には、家族連れを始め大勢の人の姿が見られた。

天竜峡駅周辺のフードエリアには、地元の食材と並んで浜松のギョーザ等の香りが漂っていた。

天龍峡公園にはクラフトエリアが設けられ、木工・陶芸・アクセサリー等が売られていた。

里山ベーすのテントでは、よこねの新米・酒・スウェディッシュトーチ・柿・野菜の販売が好評であった。

衆議院総選挙

第四十九回衆議院議員総選挙が十月三十一日(日)に投票、即日開票された。

今回も飯田市の投票率と新聞に公開された県の投票率のデータを基に考察していきたい。

（飯田市のデータは飯田市より提供されたもので他は長野県選挙管理委員会より発表されたデータになります。）

長野県全体の投票率は、五九・七六%、飯田市全体で六二・四八%となり県の投票率を上回っているが小選挙区別で比較してみると飯田市が含まれている五区全体では六四・五三%と下回っている。五区では、高森町が六二・四〇%と一番投票率が低く、平谷村が八一・八五%と高い。

ここで飯田市内別のデータをみると千代地区は合計で七一・九八%と上村地区(七五・〇七%)に次ぐ投票率となっている。男女別でみると男性が七三・八二%、女性が七〇・二八%で男性が上村地区に次ぎ、女性が上村・下久堅に次ぐ投票率となっている。

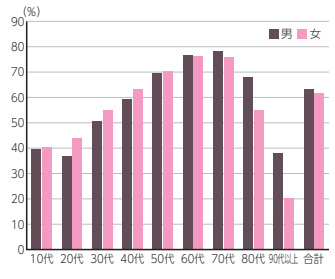
年代別でみると十代、二十代、九十代以上が低いデータとなっている。千代地区が他区と比較すると十代と九十代以上が下回っているデータとなっている。

これらのデータから今回の選挙をまとめてみると、立候補者が上伊那出身、もしくは上伊那に拠点があるために関心が少なく、特に十代、二十代が低く、八十代以上になってくると体力的に投票に行きにくくなっているのが読みとれる。

若い世代の投票率を上昇させ、八十代以上の意思表示を向上させることができる環境づくりが課題である。

飯田市年代別投票率

年代	男	女	合計
10代	39.64%	40.26%	39.96%
20代	36.87%	44.14%	40.39%
30代	50.55%	55.10%	52.76%
40代	59.53%	63.40%	61.42%
50代	69.53%	70.50%	70.01%
60代	76.68%	76.22%	76.44%
70代	78.41%	75.92%	77.09%
80代	67.95%	55.04%	60.27%
90代以上	38.07%	20.15%	24.80%
合計	63.20%	61.82%	62.48%



千代地区年代別投票率

年代	男	女	合計
10代	26.67%	38.46%	32.14%
20代	52.24%	58.33%	54.37%
30代	59.09%	75.00%	66.67%
40代	71.21%	80.30%	75.76%
50代	85.54%	76.83%	81.21%
60代	88.64%	90.98%	89.76%
70代	83.87%	81.06%	82.42%
80代	70.59%	63.08%	66.05%
90代以上	42.11%	17.39%	22.73%
合計	73.82%	70.28%	71.98%

飯田市地区別投票率

地区	男	女	合計
橋　北	65.16%	62.34%	63.61%
橋　南	65.89%	62.70%	64.17%
羽　場	62.18%	62.34%	62.26%
丸　山	65.18%	61.86%	63.45%
東　野	64.77%	64.88%	64.83%
座光寺	65.49%	64.83%	65.16%
松　尾	59.22%	58.20%	58.68%
下久堅	69.29%	72.70%	71.06%
上久堅	67.04%	67.68%	67.37%
千　代	73.82%	70.28%	71.98%
龍　江	72.55%	66.48%	69.28%
竜　丘	63.17%	64.64%	63.92%
川　路	65.94%	63.28%	64.53%
三　穂	70.34%	67.06%	68.64%
山　本	63.25%	61.74%	62.48%
伊賀良	59.33%	56.96%	58.10%
鼎	61.03%	58.97%	59.95%
上　郷	63.45%	62.89%	63.16%
上　村	78.11%	71.26%	75.07%
南信濃	71.93%	69.90%	70.86%
合計	63.20%	61.82%	62.48%

告知板

○十二月五日(日)
ちよっ子クラブファミリーデイ(事前申込)

○一月三日(月)
書き初め教室

○一月九日(日)
令和三年度成人式

○二月六日(日)
「第八回囲碁ボール大会」

※予定は十一月十五日時点の内容です。変更となる場合があります。

戸籍の窓

○かなしみ

川手　範子　四十六才
重光　子(米川)
松井のぶ子　八十九才
茂光　母(大郡)
熊谷　利勝　九十二才
祐司　父(法全寺)